

令和6年 3月 27日

登録教習機関 各位

一般社団法人全国登録教習機関協会
専務理事 佐々木 元茂

ガス溶接技能講習（初任時）講師技能向上研修開催のご案内

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当協会の実施する研修につきましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、標記研修の開催を下記により実施することといたしましたので、ご案内をいたします。

優れた内容と質の高い技能講習を受講者に提供することは、登録教習機関として重要なテーマであります。この研修は、新任講師（初任時）を対象として、講師の技能向上をめざしたものであるとともに、登録教習機関の教育方法の見直しや改善にも役立つものとしております。

なお、本研修の資料としております「ガス溶接技能講習実技指導要領」は、貴機関での講師研修会等で実技指導の統一化のためにもご活用いただけるものと考えております。

【この研修の主な内容】

① 目的

- ・講師としての基礎的な知識と情報の入手
- ・学科／実技の教え方の習得と指導能力向上
- ・登録教習機関の講習内容の充実とレベル斉一化
- ・他教習機関との情報交換・情報共有・意見交換

② 研修の内容

【学科】・各種教育技法及びインストラクション技術の向上

- ・メーカーの講師他による最新技術情報把握
- ・関係法令体系等の再確認と効果的な講習方法
- ・災害事例研究とリスクアセスメント演習

【実技】・全登協「実技指導要領」に基づく効果的な指導方法

記

1. 研修期間

令和6年 6月3日(月) 13:00～17:00
令和6年 6月4日(火) 8:30～16:10
添付1「スケジュール」を参照ください。

2. 開催場所

住友建機販売(株) トレーニングセンター
〒263-0001 千葉県千葉市稲毛区長沼原町 731-1
添付トレーニングセンター地図参照下さい

3. 定員

20名 ※先着順とし定員になり次第締め切らせて頂きます。

4. 研修内容等

添付2「カリキュラム」を参照ください。

5. 受講料

会員 40,000円(教材費、消費税を含む)
非会員 65,000円(教材費、消費税を含む)

6. 申込方法

【申込期限】 令和6年5月13日(月)

【申込方法】

・当協会ホームページの開催案内の「申込フォーム」から必要事項を記入してお申し込みください。

【問合せ先】

一般社団法人 全国登録教習機関協会
〒108-0014 東京都港区芝5-27-14 小川ビル 6F
TEL:03-3456-4787 FAX:03-3456-1304
E-mail: kenshu@zentokyo.or.jp (主担当: 和田)

7. 宿泊先(ご参考まで) ※添付ホテル地図参照

宿泊が必要な方は、各自で手配をお願いいたします。

最寄りのホテル: ベッセルイン千葉駅前(全室禁煙)

・住所: 〒260-0015 千葉県千葉市中央区富士見1-12-3
・TEL:043-306-1181 FAX:043-306-1182

*研修当日は所定の時間までに、各自、研修場所にご参集ください。

8. 2日目の昼食

住友建機販売株式会社様のご厚意により、希望者には別途料金(550円:税込)にて手配する予定です。

希望者は、初日の研修時に注文を受け付けいたします。

9. 受講案内等の送付

原則として、**開講日の約 10 日前まで**に受講申込時にご入力頂いたメールアドレス宛に送信させていただきます。

10. 受講料の支払方法等

受講料は、**開催日の 2 週間前**までに、下記の口座にお振込願います。

振込先：みずほ銀行 芝支店 普通預金 口座番号 2890991

口座名義 一般社団法人 全国登録教習機関協会

シャゼ ノクトウキョウシヨクキョウカイ

- ① 都合により入金が遅れる場合はメールで当協会担当者宛てご連絡ください。
銀行振込の場合は、振込金受領書をもって領収書に代えさせていただきます。なお、振込手数料はご負担願います。
- ② 申込内容等の変更（受講者の変更等）の場合には、メールで当協会担当者宛てご連絡ください。
- ③ 受講申込の取り消しの場合、一旦入金いただいた当該代金の返却は致しかねますのでご了承ください。
（除く、当方の都合で中止・延期・他の研修への振替）
- ④ （適格）請求書を申込受付通知と一緒にメール添付致します。

11. 服装 及び 携行品 等

実技研修を行いますので、実作業に相応しいものをご用意下さい。

- ・作業服(長袖の上着・作業ズボン)・安全靴 ・皮手袋 等
- ※ ヘルメットは、ご要望に応じ貸与いたします。
- ・筆記用具 等

12. その他

【各種問合せ先】

(一社)全国登録教習機関協会

〒108-0014 東京都港区芝 5-27-14 小川ビル 6F

TEL:03-3456-4787 FAX:03-3456-1304

E-mail： 主担当： z-wada@zentokyo.or.jp (和田)

副担当： z-ogawa@zentokyo.or.jp (小川)

※各種お問い合わせに関しましては、研修会場への直接のお問い合わせはご遠慮ください。

以上

添付 I

ガス溶接等作業技能講習(初任時)講師技能向上研修スケジュール

2024年6月 3日(月)～4日(火)
住友建機販売 株式会社 トレーニングセンター

研修項目		講師等	研修時間
第 1 日 目 (学 科 研 修)			
1	開講式・オリエンテーション	全登協	13:00～13:10 (0:10)
2	自己紹介	受講者全員	13:10～13:40 (0:30)
3	講師のための教え方	全登協	13:40～14:40 (1:00)
	① 教育技法とは何か		
	② 教育技法を使った学科講習の実施		
	③ レッスンプランの作成・インストラクション技術		
休憩			14:40～14:50 (0:10)
4	インストラクション技術	全登協	14:50～15:50 (1:00)
	① インストラクション技術とは		
	② レッスンプランとは		
休憩			15:50～16:00 (0:10)
5	関係法令・災害事例	全登協	16:00～17:00 (1:00)
	① 関係法令・災害事例について		
第 2 日 目 (学 科 及 び 実 技 研 修)			
1	オリエンテーション	事務局	8:30～8:40 (0:10)
2	ガス溶接に関する専門知識 I	検討委員会委員	8:40～10:10 (1:30)
	① 設備の構造及び取扱いの方法		
休憩			10:10～10:20 (0:10)
3	ガス溶接に関する専門知識 II	検討委員会委員	10:20～11:50 (1:30)
	② 使用する可燃性ガス及び酸素		
休憩(昼食)			11:50～12:50 (1:00)
4	ガス溶接等の業務のために使用する設備の取扱い	検討委員会委員	12:50～13:50 (1:00)
	【実技】		
	① 保護具の装着の方法		
	② 作業準備と設備機器類の確認		
5	③ 機器の取付け及び取扱い	検討委員会委員	14:00～15:30 (1:30)
	ガス溶接等の業務のために使用する設備の取扱い		
	【実技】		
6	④ 溶断(溶接)作業(点火と消火)	検討委員会委員	14:00～15:30 (1:30)
	⑤ 溶断(溶接)作業(逆火と対策等)		
	⑥ 機器の取外し及び後片付け		
休憩			15:30～15:40 (0:10)
7	総括質疑	(全員)	15:40～16:00 (0:20)
7	閉講式・修了証交付	事務局	16:00～16:10 (0:10)

ガス溶接等作業技能講習(初任時)講師技能向上研修カリキュラム

(研修のねらい)

この研修は、登録教習機関における講師経験3年未満の新任(初任)の講師を対象として、技能講習の学科と実技の両科目について、講師として身につけるべき基礎的な素養を習得することを目的とする研修です。

(到達目標)

この研修の受講を通じて、ガス溶接等作業に関する基礎的な知識・情報を習得し、併せて教科目の教え方を体得したうえで、この教科目をスムーズに教えることができること。

【第1日目】学 科 研 修			
	研 修 科 目	研 修 内 容	時 間
1	開講式・オリエンテーション 学科研修カリキュラムの全体構成・各研修科目のねらいと内容を概説する。		10分
2	自己紹介		30分
3	講師のための教え方 (学科講習と教育技法) ★教育技法とは何か ★教育技法を使った学科講習の実施	①各種教育技法の種類と有効性について解説し 学科講習で採用する場合のメリットを習得する。 ②教育技法を使用して学科講習を行う場合のやり方 とその効果について。	60分
休 憩			10分
4	インストラクション技術 ★インストラクション技術とは(※参考資料) ★レッスンプランの作成方法(※参考資料)	①インストラクション技術の向上がなぜ必要か。 ②レッスンプランの目的・意義を理解する。	60分
休 憩			10分
5	関係法令・災害事例 ★関係法令・災害事例について	①「関係法令」講義時、特に受講者に伝えておきたい 法令等を紹介する。 ②災害事例研究の必要性等	60分

【第2日目】学 科 及 び 実 技 研 修			
	研 修 科 目	研 修 内 容	時 間
1	オリエンテーション 実技研修の目的・研修の進め方を説明する。		10分
2	ガス溶接に関する専門知識 I ★設備の構造及び取扱いの方法	①ガス溶接・切断で使用する設備の構造と正しい取扱い を理解し、より安全に使用する為の知識を深める。 ②圧力調整器及び安全器の構造(仕組み等)と動作 及びガス圧力容器の特徴と正しい取扱い・点検方法 等を理解し、より安全に使用する為の知識を深める。	90分
休 憩			10分

【第2日目】学科及び実技研修			
	研修科目	研修内容	時間
3	ガス溶接に関する専門知識Ⅱ ★使用する可燃性ガス及び酸素	①ガス溶接・切断で使用する可燃性ガスと酸素の特性を理解し、より安全に使用する為の知識を深める。 ②近年の災害発生状況を理解し、災害を発生させないための知識を深める。	90分
休 憩(昼 食)			60分
4	【実 技】 ガス溶接等の業務のために使用する設備の取扱い ★保護具の装着方法 ★作業準備と設備機器類の確認 ★機器の取付け及び取扱い	①インストラクターによる保護具の装着・作業の準備と設備・機器の作業開始前点検・確認方法及び機器の取付け及び取扱いの模範演技を行う。 ②受講生による保護具の装着及び作業準備、設備・機器の点検・確認及び取付け・取扱いの演習を行う。 ③各受講者間における情報交換・情報共有を行う。	60分
休 憩			10分
5	【実 技】 ガス溶接等の業務のために使用する設備の取扱い ★溶接・溶断作業（点火と消火） ★溶接・溶断作業（逆火と防止対策） ★機器の取外し及び後片付け後の点検	①インストラクターによる溶接・溶断作業（点火・消火・逆火対策等）及び機器の取外・後片付け及び作業終了後の設備・器具の点検方法の模範演技を行う。 ②受講生による溶接・溶断・機器の取外し・後片付け及び作業終了後の点検演習を行う。 ③各受講者間における情報交換・情報共有を行う。	90分
休 憩			10分
6	総 括 質 疑		20分
7	閉 講 式・修 了 証 交 付		10分

トレーニングセンター地図

住友建機販売(株) トレーニングセンター

住所
〒263-0001
千葉県千葉市稲毛区長沼原町 731-1



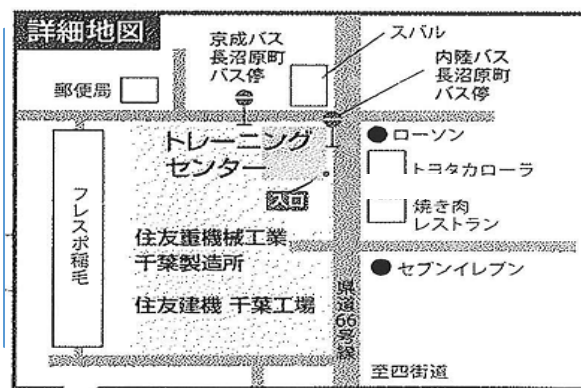
公共交通利用の場合

東京方面および木更津方面からは、快速または各駅停車でJR稲毛駅下車、京成バス「山王町行き」に乗り「長沼原町」で下車、徒歩約5分です。

自動車利用の場合

東関東千葉北インターまたは京葉道路穴川インター下車、約10分です。国道16号や県道は朝夕かなり渋滞します。

近隣地図





ベッセルイン千葉駅前

(サウナ付き大浴場・全室禁煙)

〒260-0015

千葉県千葉市中央区富士見 1-12-3

JR 千葉駅 東口から徒歩 4 分

電話:043-306-1181

FAX:043-306-1182



駐車場【先着順】

立体駐車場 38 台 (普通車 20 台・ハイライフ 18 台)

料金: 1,500 円 (税込)